

[自己紹介]

氏名：木村亮介

所属：総合政策課

移住相談センター

着任：令和7年5月1日～

出身：埼玉県川口市

秩父市の印象

秩父市は妻の出身地であり、都心からアクセスがよく、観光地でありながら自然豊かな暮らしができることなどから、秩父市に魅力を感じ移住を決意しました。

どんな地域おこしがしたいか

地域の方と積極的に交流し、担い手募集情報や空き家情報を積極的に集めていきたい。その情報を移住希望者に還元していきたい。

活動目標

移住相談・情報発信・イベント企画を行い移住者を増やす

活動内容

住者・移住希望者の相談・受付・サポート業務

移住・定住支援に関する情報発信業務（HP、イベント等でのPR活動、移住体験ツアー企画運営）

地域行事への参加や市イベントへの参画

その他移住・定住の促進に関する業務



移住相談センターの運営 移住体験ツアー(まち案内)

- ・ 移住者・移住希望者の来訪場所として機能
- ・ 様々な方と知り合い交流をすることができている。地域おこし協力隊として、多くの住民の方に認知され、協働していきたい
- ・ お客様の要望をヒアリングし、まち案内を行う
- ・ 会社や施設訪問、先輩移住者紹介などを行い、私自身の人脈も広がっている



地域協力活動

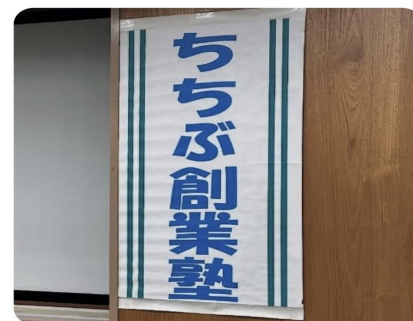
- ・ 地域の清掃活動
- ・ 地域の行事・ワークショップ°参加



ここに注目！

・秩父市の生活情報に詳しくなることは大前提ですが・・・

協力隊として活動を始めから、「地域おこし協力隊制度」に関心を持つようになりました。東京一極集中・一次産業への携わり・地方起業・行事の後継者不足・自給自足などと地域おこし協力隊は親和性が高く、今後もっと発展する制度であって欲しいと思います。



日本一チャレンジする町で
持続可能なまちづくり
～地域おこし協力隊との連携で地域を変える～

【主任講師】
講師 まち経営課 課長 田端 将伸氏

自給「失敗は経験からチャレンジできる
まちにする経験も大切！」

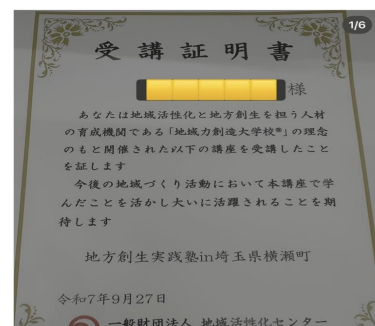
実践史上、最大規模にチャレンジ！ 50名大募集！

こんな方におすすめ
地域おこし協力隊、集落実務員
地域おこし協力隊や地域づくりを推進している方
地域おこし協力隊や地域づくりに興味がある方

2025
9.25 Thu ~ 27 Sat
秩父市市民会館、エリア908 他

主催 (一財)地域活性化センター 共催 秩父市
後援 埼玉県、秩父市、内閣府

概要
人口減少が続く7,500人の小さな町、秩父市。町の未来を変えるために官民連携だけでなく地域おこし協力隊などの外部人材とも連携



テーマ決め

以下からグループで1つテーマを決めてください。

- 01 関係人口を増やすには
- 02 地域にマッチした移住者を増やすには
- 03 チャレンジを促す仕組みづくり

今後の活動

地域おこし協力隊として、移住者を増やし活気のあるまちづくりをしていく

副業先のレストランで、飲食店経営や農業や養鶏について勉強する